

GR-FOUR

GR YARIS | GR COROLLA | LBX MORIZO RR
magazine

vol. **01**
[GR-FOURマガジン]

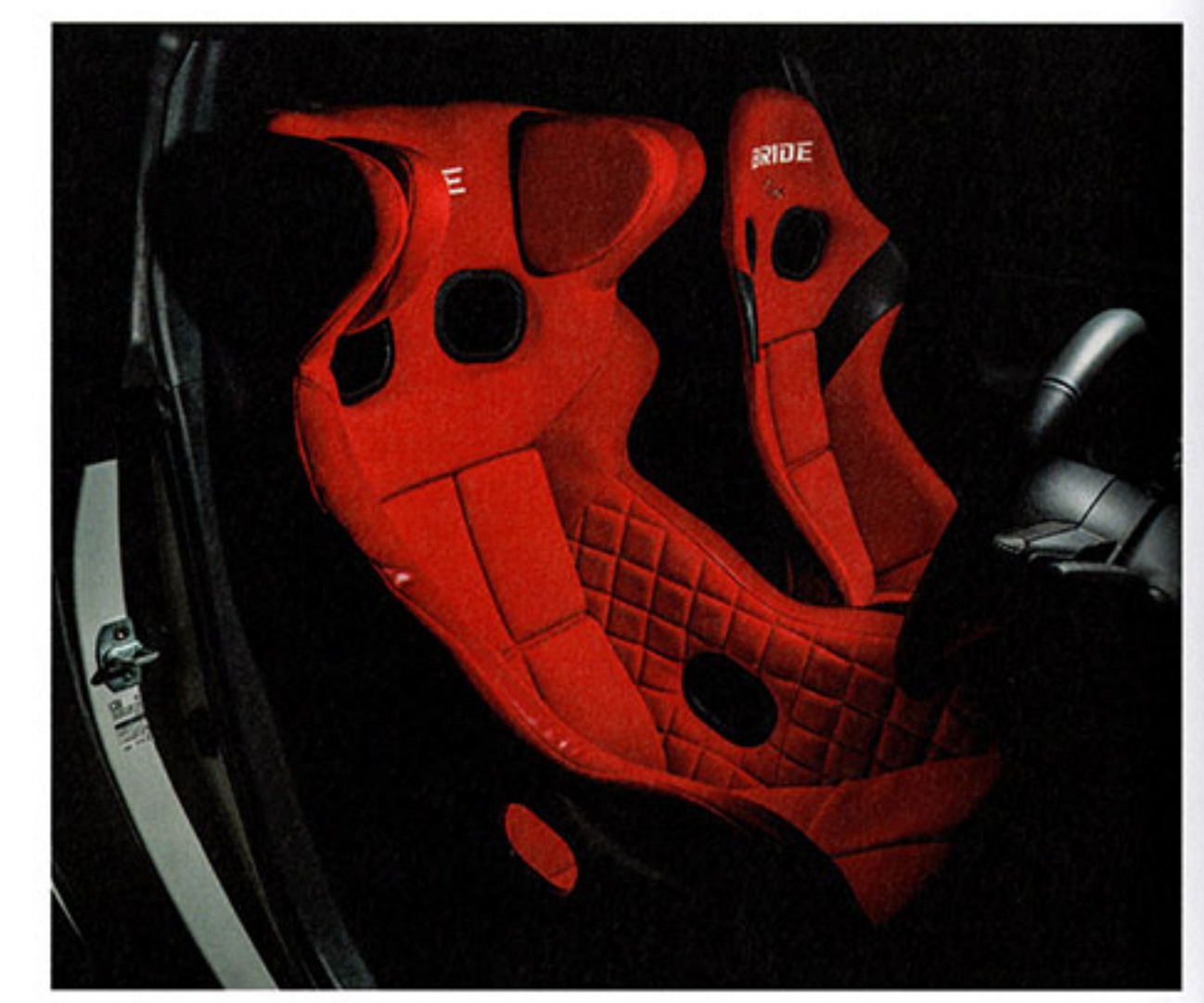
GRヤリス/GRカローラ [インプレッション]
最新モデルこそ最良だ!!

自分仕様にチューニングする!
GR-FOURのエアロや吸排気系パーツ、足まわりパーツなど



GR YARIS GR COROLLA LBX MORIZO RR

GR-FOUR3台の情報が満載



XERO RS PLUS

元嶋選手は小柄なドライバーだが、XERO RS PLUSはちょうどいいという。「若干クッションで調整すれば、自分の理想のポジションが作れるシートです」とのこと



本格的なレース走行時の
安心感が段違いで異なる

「GR86/BRZカップのSUGO戦で、XERO(ゼロ)RS PLUSを装着して挑みました。その大会ではアクシデントで、クルマごと空を飛ぶことになったのですが(笑)、XERO RS PLUSのおかげで、僕の身体には何も支障がなく、あらためてシートの大切さを痛感しました」と、話す元嶋佑弥選手。過酷なレースでは何が起きるかわからない。そんなときにドライバーを守ってくれるのはシートやシートベルトだ。だからこそ重要性を語ってくれた。

「レーシングカーの場合、ヘッドレストサポートがあるシートを使用しています。万が一クラッシュをした場合も、ヘッドレスト横のサポート

があるか無いかで安心感が全然違います。それが保安基準適合になって、一般の人も使えるようになったということは、とても良いことだと思います」。本格的にモータースポーツに挑戦するならXERO RS PLUSは必須のシートと言えるだろう。

BRIDE SPECIAL TUNING & CUSTOM PARTS

株式会社ブリッド ☎052-689-2611 <https://bride-jp.com/>

ハイエンドのフルバケットシートが
保安基準適合モデルとして登場!

文●鈴木明秀、XaCAR編集部 写真●芝 修、増田貴広(本誌)、BRIDE



脱着式のヘッドパッドを装備することで、ドライバーの頭をシートに固定しやすくなる。不要な場合は外すことができる

基本的なシェルの構造はXERO RSと大きな違いはない。内側はキルティングになっており、フィット感を高めている

背面はハーフカバーがかけられているので、別売りのシートバックプロテクターは不要となる。このまま車検もOKなのだ



「こういうシートを待ちました!」

レーシングドライバー元嶋佑弥も絶賛

元嶋佑弥 福岡県出身のレーシングドライバー。フォーミュラやスーパーFJ、ポルシェカップなどで活躍。現在は、スーパーGT300やスーパー耐久レース、GR86/BRZ Cupなどで闘っているレーシングドライバー



Nürburgring 24h

モータースポーツで鍛えられた
唯一無二のスポーツ4WD



試しにシート地に油性赤マジックで丸を書いたあと、塗れぞうきんで擦るとキレイに元のホワイトが復元された。洗剤も使用していない。これならジーンズを履いて座っても、シートに色移りすることはなさそうだ



クリアホワイトの新表皮材(シリコーン)を採用 汚れが付きにくいプレミアムなシートが誕生!

edirb161SC (STDクッション) / edirb162SC (LOWクッション)

STD-クリアホワイト 37万2900円
LOW-クリアホワイト 37万2900円

フルバケ並みのホールド性を持ちながら、リクライニング機構を備えた「edirb161/edirb162」をベースに、上品なクリアホワイトのシリコーン(合成皮革)を表皮材に採用した「edirb161 SC/edirb162 SC」が誕生した。

シリコーンは、汚れが付着しにくい防汚性と高温や低温、紫外線など表皮材の劣化を引き起こす要因に対して、優れた耐候性を併せ持つ素材。風合いも良く、ゴージャスな雰囲気が漂う。

ホワイトのシート地だと、ブルージーンズなどを履いて座ったときの色移りなどが心配になってしまう。そこで右上のようにテストしてみた。結果は写真のとおり、キレイにマジックが消えた。これなら、安心してシートに座れる。



エルゴスターにヌバックのような風合いの 注目素材「ヌグレ」を採用したモデルが登場

ERGOSTER NUGRAIN

17万6000円(シートヒーター無し)
19万4700円(シートヒーター付き)

コンフォートリクライニングシートとして人気のエルゴスターに、新たな表皮のモデルを追加。アキレスが開発したNUGRAIN(ヌグレ)を採用し、ラグジュアリーな印象に仕上げられている。新素材のヌグレは、PVC表皮材に分類されるものの、しっとり感とサラッとした質感を兼ね備えてお

り、まるで本革のヌバックのような触感に仕上げられているのが特徴。さらに高い耐久性も兼ね備えているので、過酷な環境にさらされるクルマのシート表皮に適しているというわけだ。まずはエルゴスターからの採用だが、他のシートでも展開していく予定とのこと。



BRIDEのグラデーション地を使った ヘルメットバッグを開発中

レーサーやモータースポーツ関係者の意見を聞いて開発している「ヘルメットバッグ」。ヘルメットだけではなく、シューズやグローブ、ハンズまでも収納できる大きめのサイズで開発中。間もなく商品化されるという事なので楽しみだ



富林選手は富士スピードウェイでXERO RS PLUSをテスト。「速度域の高い富士でも、このシートなら不安はなし。安心して攻めることができます」とコメントしていた



BRIDE | SPECIAL TUNING & CUSTOM PARTS

最新のフルバケットシートを レーシングドライバー富林勇佑がテスト XERO RS PLUS



XERO RS PLUSグラデーションロゴ

20万6800円 (FRP製シルバーシェル)
26万4000円 (スーパーアラミド製ブラックシェル)

ハイエンドのフルバケが改良されて保安基準適合化

ブリッドがラインアップするフルバケットシートのハイエンドモデルがモデルチェンジ。XERO RS PLUSがリリースされた。大きく張り出したヘッドガードや高いホールド性を誇るシエルの特徴は、先代であるXERO RSを継承しつつ、表皮を前面に加えて背面上部まで覆う形状に変更。

カラーラインアップも新たにレッドが追加された。そして何より大きな変更ポイントとなるのが、FIA認証だけでなく保安基準適合モデルとなったことだ。この改良について、取材時にテスト走行を行った富林勇佑選手も好評。

「サーキットではシートのホールド性や剛性が求められるけど、XERO RS PLUSは申し分なし。安心して攻めることができる。しかも保安基準適合となって街乗りでも使

えるようになったのは大きい。一般ユーザーにもオススメしたいシートです」と語っていた。

サーキットと街乗りで兼用できるフルバケを検討しているならば、候補の筆頭になることは間違いないシートだ。



XERO RS PLUSレッド

19万5800円 (FRP製シルバーシェル)
25万3000円 (スーパーアラミド製ブラックシェル)

除電効果があるシート地で 走行フィールまでも改善する

GIAS III PROTO TYPE 開発中

アキレスが開発した導電性表皮材のカブロンSTに注目して開発しているシートがこちら。カブロンSTは、クラウンやプリウスなど、トヨタの純正シートにも使用されており、除電効果は実証済み。操縦安定性を高める効果があり、ブリッドではガイアスIIIで採用する予定。着座した際に人との接触面積が多い背もたれと座面の表皮にカブロンSTを使用し、除電効果を得るとのことだ。



XERO RS PLUSブラック

19万5800円 (FRP製シルバーシェル)
25万3000円 (スーパーアラミド製ブラックシェル)



edirb

161SC & 162SC

Premium debut!!

美しく上品に座れる最上級Premiumシート、
edirb 161SC/162SC。
ホワイトを基調としたシリコン素材を採用して、新登場!!

edirb 161 SC

(スタンダードクッション) BRIDE GIASⅢ STANDARD CUSHION

edirb 162 SC

(ロークッション) BRIDE GIASⅢ LOW CUSHION

¥372,900(税込)

- スチールフレーム ●カーボン製シェル(CFRP)
- シリコン(合成皮革) ●クリアホワイト ●難燃生地 ●保安基準適合モデル
- 日本製 ●着座センサー搭載(座面部)※車種によっては、対応できない場合があります。
- 重量:約15.0kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様 車検もOK!

INTERIOR GUARD

インテリアガードは、
NEW株式会社が生産する内装コーティング剤で、
全国の国産、
輸入車正規ディーラーで取り扱われている商品です。

写真のモデルは、
edirb 161SC(G61SC1)です。

NEW



ブリッド&エディルブの最新情報は、こちら!
<http://bride-jp.com>